

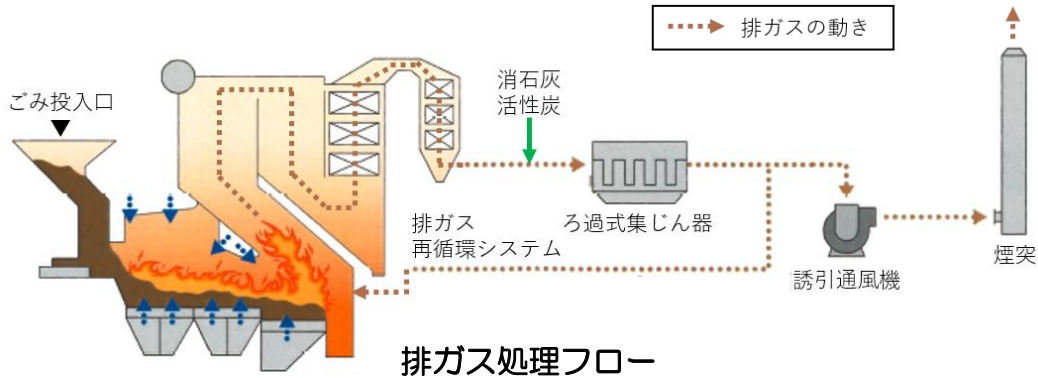
～新南部清掃工場の特徴を工事進捗と合わせて紹介します～



## 新工場トピックス No.7 (排ガス処理編)

### 焼却施設の排ガス処理

焼却炉でゴミを燃やした際に発生する排ガスの中には、有害物質が含まれており、大気中への放出量が法で規制されているため、適切に処理する必要があります。



#### ばいじん

ゴミの燃焼時に発生する細かい灰のことで、ろ過式集じん器で捕集します。

#### 塩化水素、硫黄酸化物

排ガスに消石灰を吹き込み中和させ、反応生成物を、ろ過式集じん器で捕集する。

#### 窒素酸化物、ダイオキシン類、一酸化炭素

燃焼をうまく制御することで、発生自体を抑制します。(空気の供給方法の工夫、排ガス再循環システムの利用等)

#### 水銀

排ガスに活性炭を吹き込み吸着させ、ろ過式集じん器で捕集する。

### 有害物質と処理方法

新南部清掃工場では、法で定められた基準を遵守し焼却施設を運転して行きます。

### 法基準値と保証値

	法基準値	保証値※
ばいじん [g/m <sup>3</sup> N]	0.04	0.02
塩化水素 [ppm]	430	50
硫黄酸化物 [ppm]	2150	40
窒素酸化物 [ppm]	250	100
ダイオキシン類 [ng-TEQ/m <sup>3</sup> N]	0.1	0.1
一酸化炭素 [ppm]	30	30
水銀 [mg/m <sup>3</sup> N]	0.03	0.03



工事進捗動画も  
ご覧ください！

<https://youtu.be/Rh7mr9OuVt0&t=8s>

※保証値：工場を運転する上で保証する最低限の数値